

健診後の再検査（二次検査）と 医療機関への上手なかかり方

独立行政法人労働者健康安全機構
神奈川産業保健総合支援センター
産業保健専門職 西尾 泉

内容

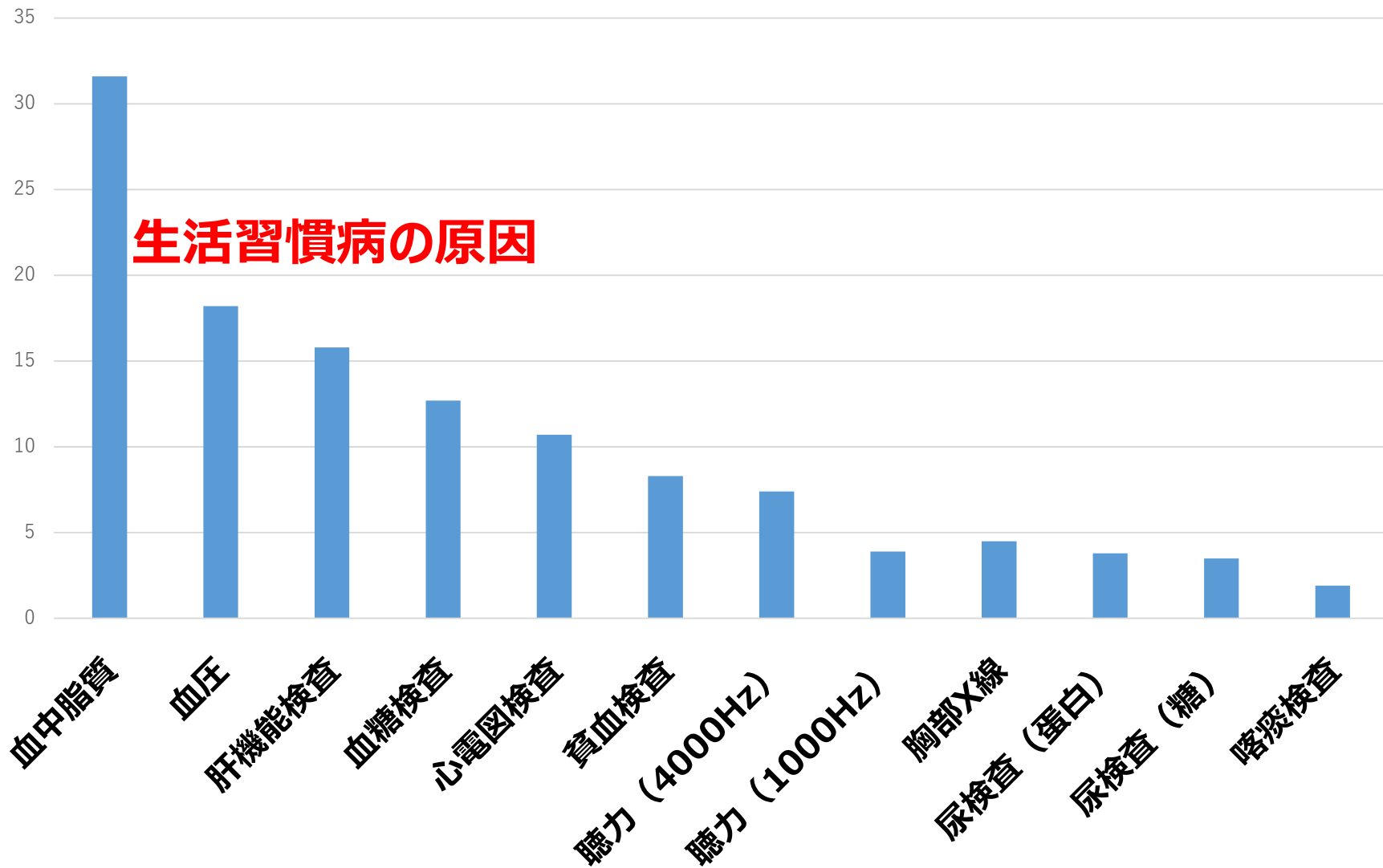
- 1 健康診断と有所見率の現状**
- 2 医療機関への上手なかかり方**

定期健康診断で異常の所見があった人の割合

| | 1995年 | 2000年 | 2005年 | 2010年 | 2015年 | 2020年 | 2022年 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 有所見率 (%) | 36.4 | 44.5 | 48.4 | 52.5 | 53.6 | 58.5 | 58.3 |

約6割が「所見あり」

有所見率の内訳（2022年）



受診勧奨の対象者

診断区分（判定）

【例】

全国統一の基準値はない

A（異常なし）

B（経過観察） → 国の統計では **B以上**を有所見としている

C（要再検査） → 多くの事業所では **C以上**を受診勧奨している

D（要精密検査）

E（要治療）

内容

- 1 健康診断と有所見率の現状
- 2 医療機関への上手なかかり方**

どのような医療機関に受診すればいい？

- **かかりつけ医**
- **健診を受けた医療機関**
(健診部門と診療部門が併設されているクリニック)
- **近くのクリニック**
- **総合病院、大学病院**

何科にかかればいい？

| 定期健康診断項目 | 検査項目 | 診療科 |
|-----------------|--|-------------------|
| 血圧 | - | 内科、循環器内科 |
| 貧血 | 赤血球 (RBC) 、血色素 (Hb) | 内科、血液内科 |
| 肝機能 | GOT (AST) 、GPT (ALT) 、 γ (ガンマ) -GTP | 内科、消化器内科 |
| 脂質 | HDLコレステロール、LDLコレステロール、 中性脂肪 (TG) | 内科、消化器内科 |
| 血糖 | 血糖値 (FPG) 、 HbA1c (ヘモグロビンA1c) | 内科、糖尿病内科 |
| 尿検査 | 尿糖、尿蛋白 | 内科、腎臓内科、 糖尿病内科 |
| 視力検査 | - | 眼科 |
| 聴力検査 | - | 耳鼻咽喉科 |
| 胸部X線 (レントゲン) 検査 | - | 内科、呼吸器内科 |
| 心電図検査 | - | 循環器内科 |

医師の診察

【医師診察のポイント】

- ・当日の検査数値
- ・家族の既往歴（将来のリスク）
- ・現状の健康状態（自覚症状）
- ・数値の時系列での変化

→「これくらいの数値なら様子を見てもよいでしょう」

→「来年の健診で△△△ならもう一度来てください」

→「×××の症状が出たら受診してください」

血圧で受診する場合

- **血圧は常に変動している**
(健診時に血圧が高くなってしまう「白衣高血圧」の可能性もある)
- **本当の血圧を知るためには「家庭血圧」の測定が有効**
- **測定結果を持って受診すると効率的**

正しい家庭血圧の測定方法は？

家庭血圧は、朝と夜の1日2度測るのが原則です。朝は起床後1時間以内に排尿を済ませ、朝食や服薬の前に測定します。夜の測定は入浴後や飲酒後は少し時間を置いて、就寝前に測定しましょう。1度の測定につき、2回測定してその平均値を出します。

血圧の正しい測り方

環境

- 静かな環境
- 椅子に座り、1～2分の安静後
- カフの位置を心臓の高さに

測定回数

- 1度につき原則2回測定し、その平均をとる*



測定条件

朝

- 起床後1時間以内

- 排尿後

- 朝の服薬前

- 朝食前

晩(就寝前)

- 入浴直後、飲酒直後は避ける



*1度に1回のみ測定した場合、その血圧値を記録する

持参するもの

- ・健康診断の結果
- ・健康保険証（3割の自己負担）

会社によっては医療費を補助

無料

労災保険二次健康診断等給付

- ▶平成13年4月～**労働者災害補償法**の改正により創設
- ▶目的は**脳・心臓疾患**の発症予防
- ▶二次健康診断と保健指導が**現物給付**される

給付内容

① 二次健康診断

- (1) 空腹時血中脂質
- (2) 空腹時血糖検査
- (3) ヘモグロビンA1c
- (4) 心電図または胸部超音波検査（心エコー）
- (5) 頸部超音波検査（頸部エコー）
- (6) 微量アルブミン尿検査

② 特定保健指導

- (1) 栄養指導
- (2) 運動指導
- (3) 生活指導

対象者

- ①定期健康診断（直近のもの）において、
下記の全ての項目に「異常の所見」がある者
- ・血圧検査
 - ・血中脂質検査
 - ・血糖検査
 - ・腹囲またはBMI（肥満度）の測定
- ②脳・心臓疾患の症状がないこと



3カ月以内



労災給付請求書に事業主の証明を受け指定病院へ

健康起因事故防止 健康教育無料出張サービス

仕事中の健康起因事故防止に重点を置いた
健康教育無料出張サービスのご案内



健康起因事故防止に取組む
保健師等の専門家

神奈川県産業保健総合支援センターでは、
高齢労働者特有の交通事故防止に重点を置いた
トラックやバス、タクシー及びフォークリフト
事業用車両等の運転中に、脳や心臓等の身体に
異常が生じたことで発生している交通事故、いわゆる「健康起因事故」を防止するため、

保健師等の専門家が事業所へ赴き、中小企業等で働く労働者への健康教育を無料で支援する
「健康教育無料出張サービス」を開始しました。(申込裏面へ)

健康診断で
引っ掛かった。
血圧と血糖値が
高くて...

おれも、引っ掛かった。
何も感じないから、
治療はしなくて
いいだろう。

血圧の薬を飲むことになった。
糖尿病治療も開始した。
会社で健康教育をやっていたら
よかったらよかった。

おれも、運転中に眠くなって
危なく事故を起こしそうになった。
だれも、血圧と糖尿病の怖さを
教えてくれない。治療を受けながら
安全に働きたい。

保健師 栄養士
健康教育について、
わたしたち専門家が
サポートします。



事業者等は、労働契約法第5条や労働安全衛生法第69条により、労働者への「安全配慮義務」として、労働者の事故防止や健康管理を適切に実施すること、労働者に対する「健康教育」及び「健康相談」等の必要な措置が求められています。

独立行政法人 労働者健康安全保障機構
神奈川県産業保健総合支援センター TEL 045-410-1160
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-29-1 第6安田ビル3階 平日(月~金)8:30~17:15



※健康教育無料出張サービスの対象となる企業及び団体等は、労働者数30人以下の中小企業とこれらの上乗せ営業している団体や後援者がサービスの対象となります。

是非ご利用ください！

健康起因事故防止に向けた保健師等による
健康教育無料出張サービス 支援申込書 (FAX送信用)

本件は、FAX送信用の用紙です。FAX番号を間違わないように、送信してください。
なお、Webからのお申込は、下記を参照してください。

| | | | |
|-----|-------|------|---|
| FAX | 事業場名 | 労働者数 | 人 |
| | | | |
| | FAX | | |
| | 担当者氏名 | | |
| | | | |
| | | | |

従業員向け(1名~数名)
全衛生・産業保健スタッフ向け
脳疾患、睡眠時無呼吸症候群、糖尿病等)
ついて
の健康状態を把握する方法)
等(がん、高血圧、脂質異常、糖尿病、喫煙等)
の正しい測り方、薬の飲み方、副作用への対応等)
場合について
コンビニ食の選び方
)
リス対策(運動)による対応となります。

| | |
|--|---|
| 希望する 研修受講時間 | <input type="checkbox"/> 30分以内 <input type="checkbox"/> 30分~1時間 <input type="checkbox"/> その他()分程度 |
| 事業者・ 人事総務・ 安全衛生 スタッフ からの相談 | ※当センターでは、事業者・担当スタッフ向けの健康管理等の相談に対応しています。 ご相談される場合は、下記の項目欄に該当する値所に✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> 健康診断後の対応方法等 <input type="checkbox"/> 健康が気になる労働者への個別対応方法等 <input type="checkbox"/> 健康診断結果から安全に配慮して働かせるには <input type="checkbox"/> 健康経営について <input type="checkbox"/> その他() |
| 打合せ・訪問 希望日 | 事前打合せ希望日(事業場として必要な健康教育の内容についてのヒアリング) |
| 第1 希望日 | 年 月 日() 時 分 ~ 時 分 希望するヒアリング方法 <input type="checkbox"/> 事業場訪問 <input type="checkbox"/> Web方式 <input type="checkbox"/> 電話ほか |
| 第2 希望日 | 年 月 日() 時 分 ~ 時 分 希望するヒアリング方法 <input type="checkbox"/> 事業場訪問 <input type="checkbox"/> Web方式 <input type="checkbox"/> 電話ほか |
| 第1 希望日 | 年 月 日() 時 分 ~ 時 分 希望する研修・相談方法 <input type="checkbox"/> Web方式 <input type="checkbox"/> 電話ほか(相談のみ) |
| 第2 希望日 | 年 月 日() 時 分 ~ 時 分 希望する研修・相談方法 <input type="checkbox"/> Web方式 <input type="checkbox"/> 電話ほか(相談のみ) |

申込書到着後、当センターからご担当者あてに、訪問日時等の調整についてご連絡いたします。

申込先 神奈川県産業保健総合支援センター 横浜市神奈川区鶴屋町3-29-1 第6安田ビル3階
TEL 045-410-1160 FAX 045-410-1161
ホームページ申込み <http://www.kanagawas.johas.go.jp/publics/index/536/>



健康起因事故防止に向けた保健師等による
健康教育無料出張サービス 支援申込書 (FAX送信用)

ご清聴ありがとうございました

